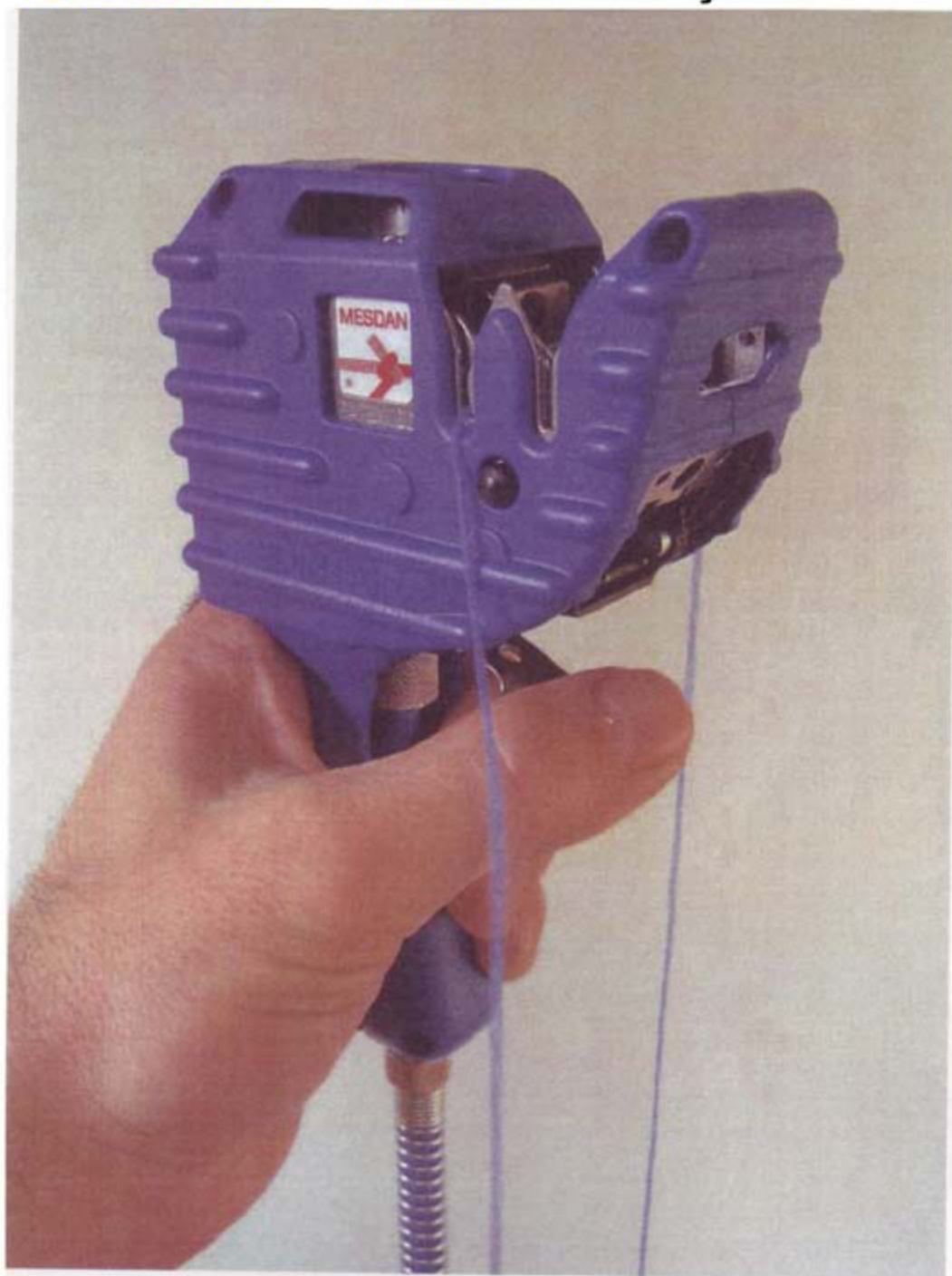


SPLICER for **FINE** filament yarns



JOINTAIR 110M

株式会社マシンテックス

大阪府箕面市稲2丁目11番17号 〒562-0015

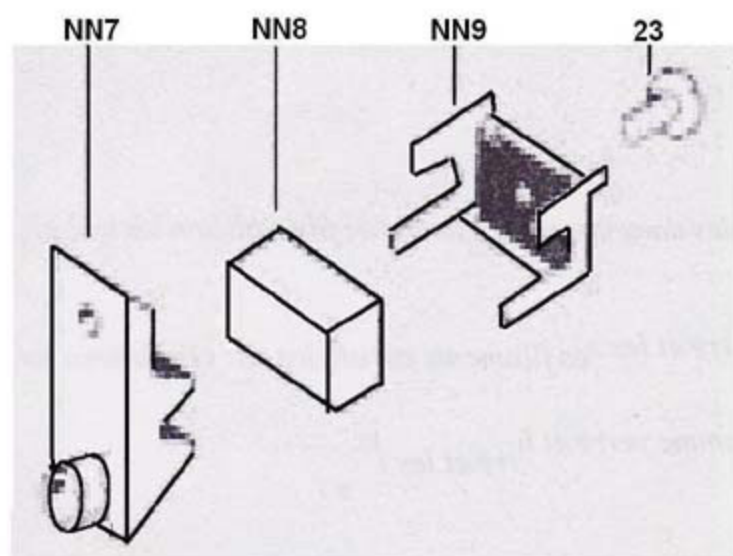
Tel.072-720-7811 Fax.072-725-4747

E-mail: mtx-33791@mashintex.co.jp



ジョイントエアー110 M 型使用範囲

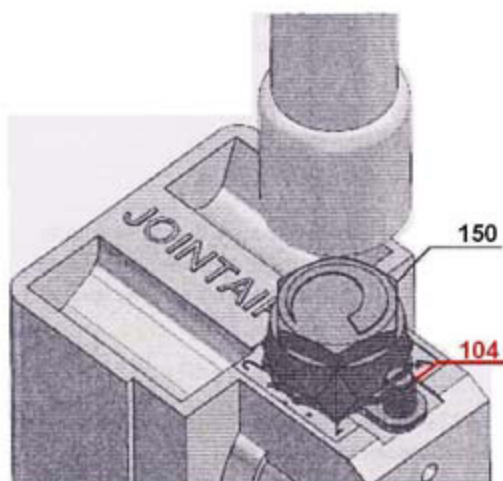
糸種	使用範囲	チェンバー	チェンバーカバー、ガイド
長繊維、マルチフィラメント 工業用繊維、燃糸、単糸	Nm 10-60 Dtex 100-2000	007A	008A - 009A
	Nm 4-20 Dtex 500-4000	007B	008B - 009B
	Nm 1 - 8 Dtex 2000 - 7000	007E	008E-009E
ポリエステル、ナイロン、レーヨン等の マルチフィラメント単糸	Dtex 20-1500	07AN 587N 107A	008A - 009A
	Dtex 1500-4000	07BN	008B - 009B
アセテートなどデリケートな糸の単糸	Dtex 20-500	157N	008A - 029A
ポリエステル、ナイロン、レーヨン等の燃糸	Dtex 100-1000	187N (S) 177N (Z)	008A - 009A



ミングリングチェンバーpt.NN7を交換する際には、上の表からそのチェンバーに適したチェンバーカバーpt.NN8,ガイドpt.NN9を選んで取付ける。

(注)
ミングリングチェンバーにチェンバーカバーを取付ける時、カバーがチェンバーの上面と平行になるようにカバーを浮かし気味にしてスクリーpt.23を締める。

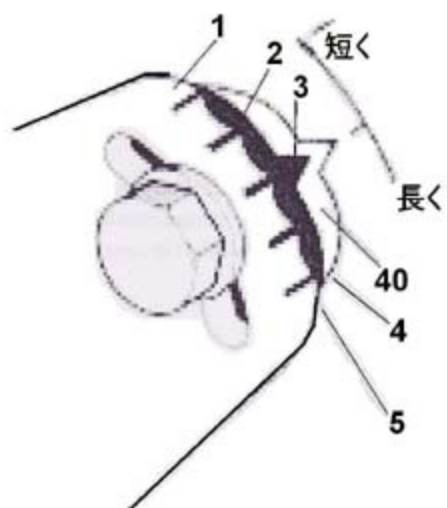
JOINTAIRの調整ポイント



空気噴射時間の調整

糸の特質により、解繊と混合に最適な空気噴射時間を調整ノブPT.150により1から4の間で設定します。

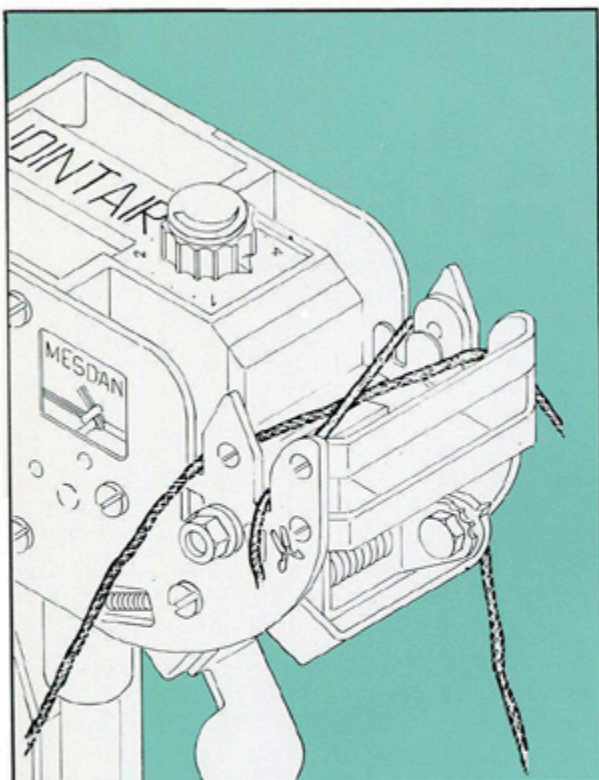
スクリューPT.104は絶対に緩めない事。



糸はし長さ調整

最適な糸はし長さはレギュレーターPT.40を上下して調整します。

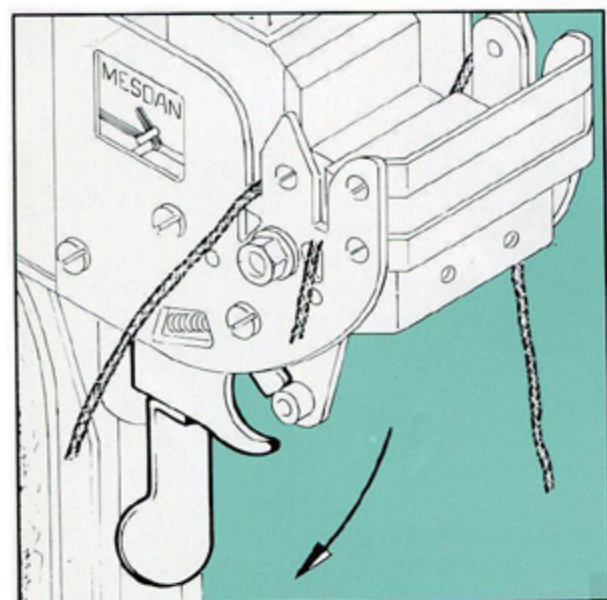
(注) 糸はしが短すぎると、つなぎ強度が損なわれます。



糸の導入

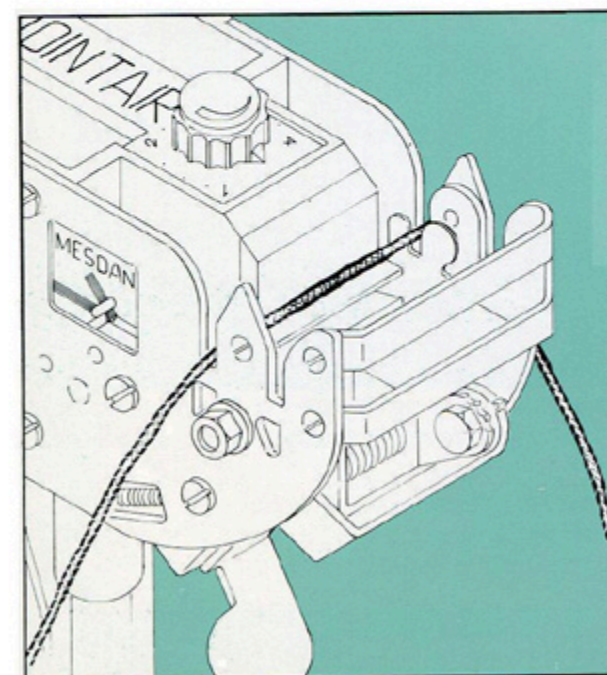
つなごうとする二本の糸を斜めに交差して糸導入スロットの底に入れると自動的にクランプされる。

糸はしは $\times$ 印のある前部スロットに入っていないといけない。



操作

トリガーを最下点まで押し下げる。
糸はしはミングリングチェンバーに入り自動的に切り揃えられ、時間調整された噴射空気流でつながれる。



糸つなぎサイクル終了

空気噴射が終わり、サイクルが停止したら直ちにトリガーを開放する。

その結果チェンバーカバーが開き、糸がつながれ排出される。

(注) ミングリングチェンバー07BNを使用する場合、空気圧が3bar以下では空気噴射時間の調整はできない。



2ページの表を参照して糸の番手、性格にあわせて適切なミングリングチェンバーを選び、取り付ける。
空気圧はホース継ぎ手部で少なくとも0.55MPaある事を確かめる。

つなぎ端長さの調整とともに、最適空気噴射時間を決める為にテストブライスを行う。

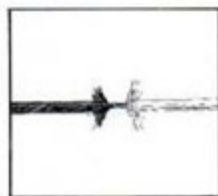
スプライスマスの原因と矯正

スプライスが出来ない。
つなぎ強度が低すぎる。



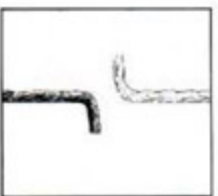
1. 空気噴射が短すぎる：噴射時間を延ばす。
2. 空気圧が低すぎる：空気圧を上げて、ホースを曲げない様にする。
3. ミングリングチェンバーが適当でないか、チェンバーに傷がある：チェンバーを交換する。
4. 糸端の長さが短すぎる：糸の重ね合わせを長くする。
5. チェンバーカバーが磨り減っている：チェンバーカバーを交換する。

つなぎ端で繊維が毛羽立つ。繊維がつなぎに取り込まれない。



1. チェンバーが合っていないか、傷付いている：チェンバーを交換する。
2. チェンバーカバーが磨り減っている：カバーを交換する。
3. つなぎ端が短すぎる：糸の重ね合わせを長くする。
4. 空気圧が高すぎるか、噴射時間が長すぎる：空気圧を下げて、噴射時間を短くする。
5. ヤーンガイドpt.132に傷がついて糸の導入が正しく行われていない：繊維、糸くずが糸導入時に絡まったりしていないか確かめる。もしそうであれば関連する部品を交換する。
6. フリクショナーpt.225が正常に動作せず、糸への摩擦が一定でない：フリクショナーを調整する。

糸端がつながれずにミングリングチェンバーから飛び出してしまう。



1. 糸の質、番手に対して、ミングリングチェンバーが大き過ぎる：チェンバーを交換する。
2. 糸端が短すぎる：糸の重ね合わせを長くする。



つなぎ端の突起

1. 糸端が長すぎる：糸端を短くする。

不完全なスプライス 原因と対応処置

糸端長さが不揃い

1. フリクショナーpt.225と糸の摩擦が一定でない：
糸への摩擦が一定になるようにフリクショナーを調整する。
(フリクショナーの機能を回復する)
2. 糸が左右同時に切断されない：シサー（刃物）の位置を調整し
正しく動作するように調整する。

シサー（刃物）が糸を切らない

1. シサーが磨耗している：シサーを交換する。
2. ポジショナーpt.228-229の側面への圧力が充分でない：
ポジショナーを正しく曲げ調整する。
(シサーの摩擦抵抗はおおよそ400gにします。)
3. ヤークランプpt.130-131が糸を充分に押さえていない：
スプリングpt.30がないか、クランプpt.230-231が曲がっている。

ジョイントサイクルが終わってもチェンバーカバーが開かない (トリガーから指を離しても)

1. 動作する部分にほこりが溜まっているか、潤滑油が足りない：
圧縮空気、ピンセットを使って清掃し、ルブリクレンズで各動作部の
動きを滑らかにする。
2. トリガースプリングpt.30が折れている：
3. スプリングを交換する。
シサーの動きが堅すぎる：左右ポジショナーpt.228-229を正しく
曲げて調整する。

圧縮空気の噴射時間を調整しても効果（変化）がない。

1. グループpt.151のガスケットが破損している：
グループpt.151全体を交換する。

定期点検

日常保守点検

コンプレッサーエアーで繊維や、糸屑を取り除き、必要な
時はピンセットを使って繊維カスや、糸屑を取り除く。

月間

チェンバーカバーのゴムを点検する：
ジョイントエアーを動作させながら、作動部にルブリクレンズをスプレー
し、動きを滑らかにする。

年間

圧縮空気供給源を閉じて、関連部品を点検する：
ピストンカバーpt.82のスクリーを外して、全ての部品にグリースを
塗る。
サークリップpt.78、ピストンカバーpt.73を緩める：
ピストンを外し、清掃して全ての部品にグリースを塗る。

潤滑：グリースが必要な機械部品や、圧縮空気関連
部品には、Kulbur Polyub GA 352Pを使用
します。

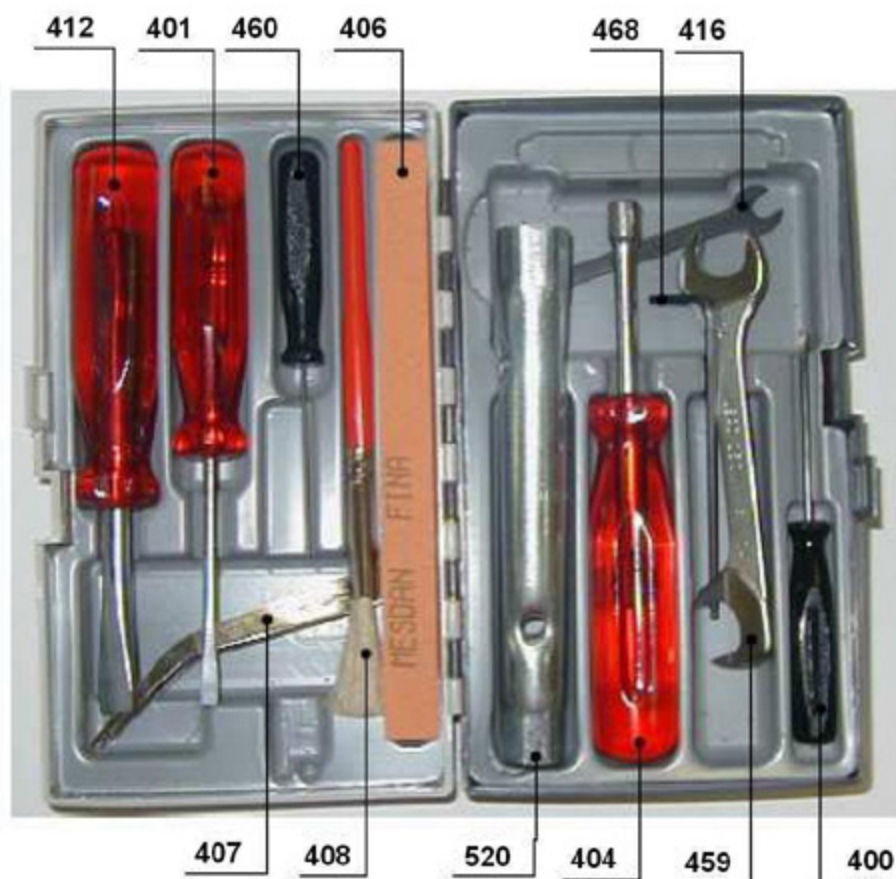
工具 と ルブリクレンズ潤滑油

手動式スプライサーには2.5 mのコネクター付きエアースプレーが付属品として供給されます。

下記の工具と潤滑清浄油"ルブリクレンズオイル"は、ご注文後のお手配となります。

ART.990

工具

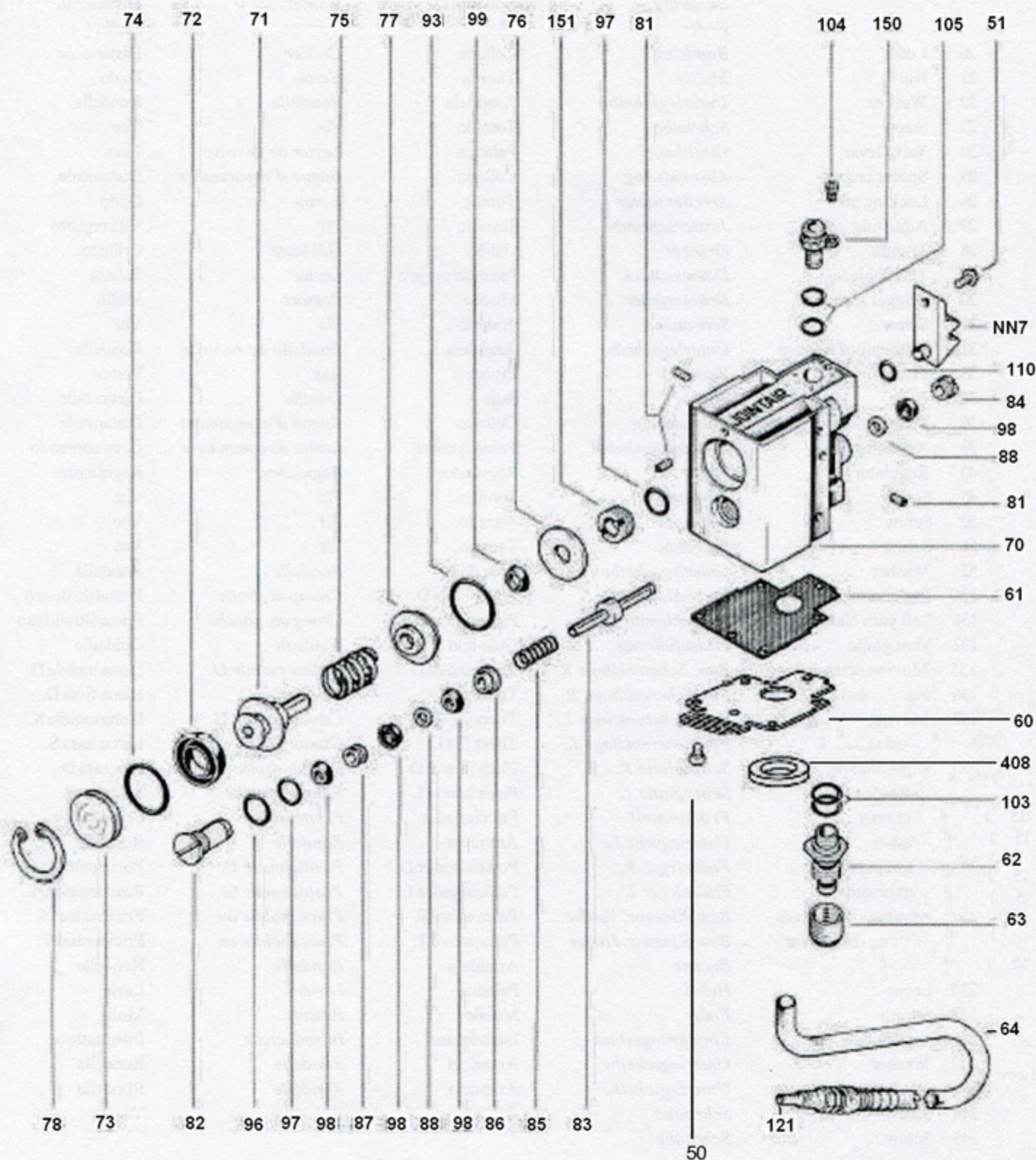


LUBRICLENS



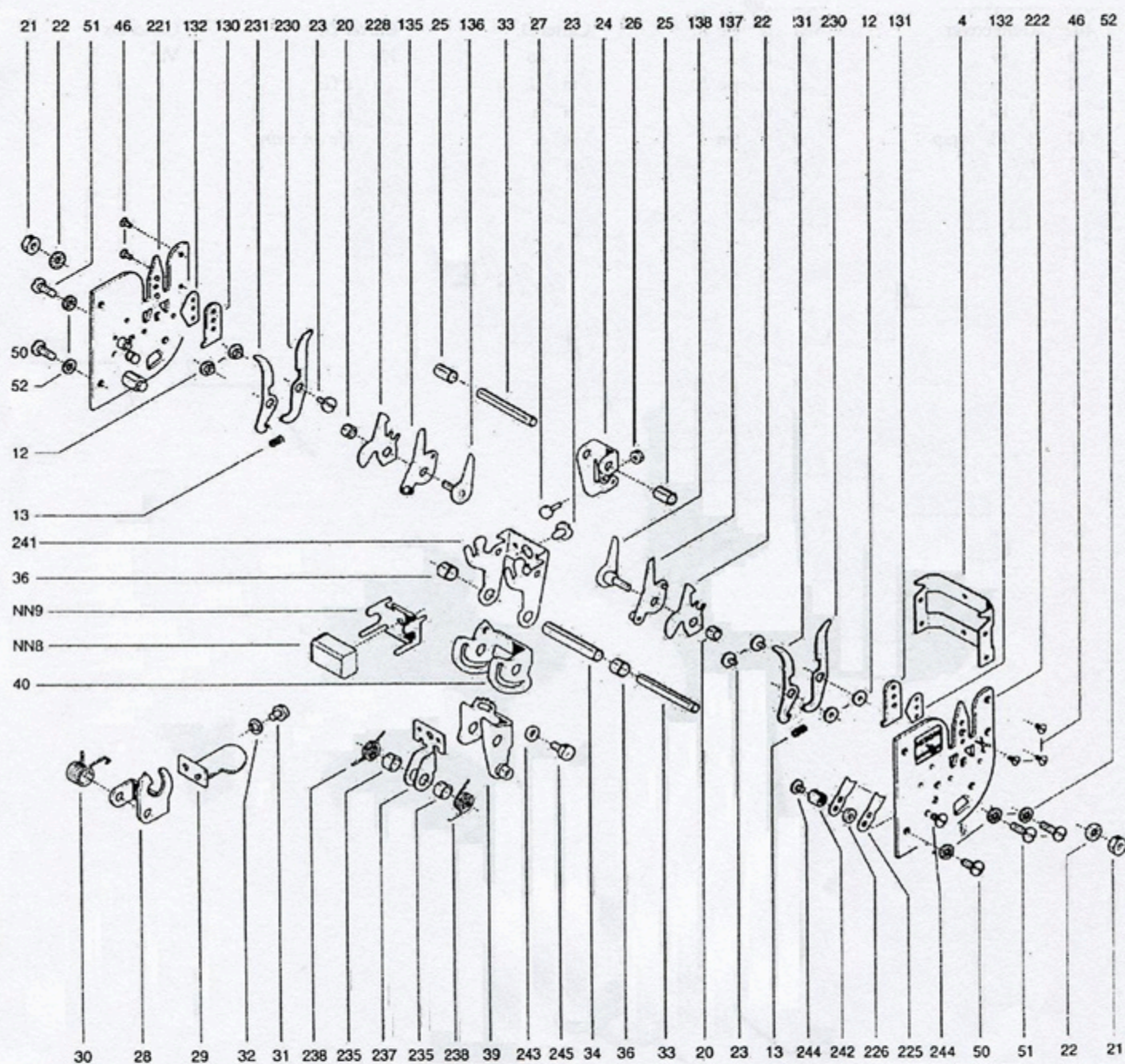
ジョイントエアー 110M 部品番号および名称	
部品 No.	部品名
NN7	ミングリングチェンバー
50	スクリュー
51	スクリュー
60	ベースプレート
61	ガasket
62	インレットノズル
63	ホースコネクター
64	ホース
70	スプライサーボデー
71	アクチュエーティングピストン
72	ピストンシール リヤ
73	ピストンカバー
74	カバーシール
75	スプリング
76	ガイドワッシャー
77	シールホルダー
78	サークリップ
81	ソケットスクリュー
82	ピストンカバー
83	バルブ
84	バルブガイド
85	スプリング
86	スプリングガイド
87	スペーサー
88	ワッシャー
93	オーリング
96	オーリング
97	オーリング
98	バルブシール
99	ピストンシール
103	オーリング
104	スクリュー
105	オーリング
110	オーリング
121	コネクター
150	タイミングレギュレーター
151	ピストンブッシュ
408	ワッシャー

ジョイントエアー110M 部品展開図

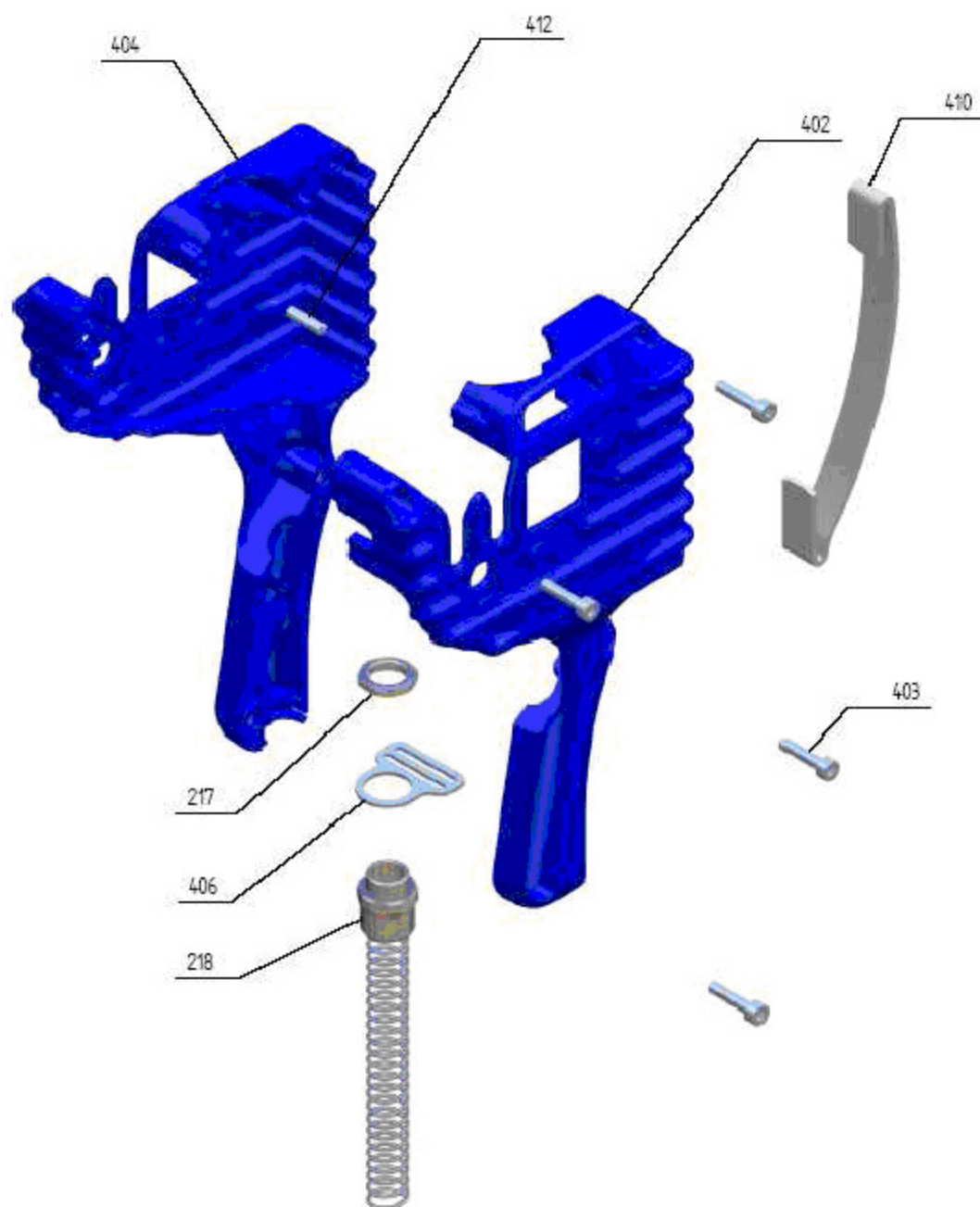


ジョイントエアー 110M 部品番号および名称	
部品 No.	部品名
4	ブリッジ
NN8	チェンバーカバー
NN9	カバーガイド
12	カラー
13	スプリング
20	カラー
21	ナット
22	ワッシャー
23	スクリュー
24	バルブレバー
25	スペーサーカラー
26	ロッキングナット
27	アジャスティングスクリュー
28	トリガー
29	サムピース
30	トリガースプリング
31	スクリュー
32	シェイクプルーフワッシャー
33	ピボット
34	ブッシュ
36	スペーサーカラー
39	アクチュエーティングレバー
40	レギュレーター
46	スクリュー
50	スクリュー
51	スクリュー
52	ワッシャー
130	ライトヤーンクランプ
131	レフトヤーンクランプ
132	ヤーンガイド
135	ムービングシサー R
136	フィックスドシサー R
137	ムービングシサー L
138	フィックスドシサー L
221	ライトサイドプレート
222	レフトサイドプレート
225	フリクショナー
226	ワッシャー
228	ライトポジショナー
229	レフトポジショナー
230	ムービングクランプ フロント
231	ムービングクランプ リア
235	ブッシュ
237	レバー
238	スプリング
241	イントロダクター
242	ワッシャー
243	ワッシャー
244	スクリュー
245	スクリュー

ジョイントエアー110M部品展開図



ジョイントエアー 110M ハンドルアセンブリー



- | | | |
|------------|------------|---------------|
| 217 ナット | 403 スクリュー | 410 ハンドルストラップ |
| 218 コネクター | 404 レフトカバー | 412 ピン |
| 402 ライトカバー | 406 バックル | |

株式会社 **マシントックス**

大阪府箕面市稲 2 丁目 11 番 17 号 〒562-0015
TEL. 072-720-7811 FAX.072-725-4747
URL. <http://www.mashintex.co.jp>